

コロナ社会対応ビジネスモデル創造事業補助金実績報告（公開用）

令和3年2月28日

項目	内容
事業者名	会社名：(株) エリアプロモーションジャパン 代表者職名・氏名：取締役 岸本 一枝
補助事業テーマ	老舗料亭との連携による京都府内酒造メーカーの日本酒販路拡大を目指すリモート啀酒イベントの創作的試行と事業化可能性調査
事業実施期間	令和2年10月20日 ～ 令和3年2月28日
事業の目的	① リモート啀酒イベント催行の事業化可能性調査を実施 ② リモート啀酒イベントの動画コンテンツの作成・配信 ③ リモート啀酒イベントにおける老舗料亭・老舗蔵元との連携
事業の実績(成果)	① コロナ感染症の拡大を懸念せず、京都の味わいを満喫できるリモート宴会イベント催行の事業化可能性調査を入念に行え、一定の需要が、今回のリモート宴会に対して存在することが示せた。 ② 固定概念で決めつけて考えているのは、危機は克服できない。今回は、GAFA時代の、あるいは5G時代の、高級宴会の遂行可能事例を提示できた。それはVR型高級宴会を世界の人々と共有できる方向性を見出せたものであり、京都のみならず、至るところの高級宴会ビジネスにとって活路の一つを提示できたものである。 ③ 老舗料亭の1つである菊乃井(村田吉弘ご当主)と伏見で最古の老舗蔵元増田徳兵衛商店(ご当主)との密接な連携が実現し、イベント当日にも個々の料理と酒の絶妙な組み合わせを堪能できた。
今後の展望	あの発明王エジソンが、ニューヨークのライブで聴けるジャズが西部の田舎町でも聞けるようにしたいと思い立ち、蓄音機やラジオを発明したことがある。こちらは、時空の隔たりを克服しようとする挑戦であった。今回の事業は、祇園の芸妓さん・舞妓さんの呼べる料亭で、芸妓さん・舞妓さんの芸を楽しみながら、おいしいお料理と、そして、おいしい伏見のお酒を楽しむというぜいたくな時を、パソコンやタブレットの前に居ながらにして可能となるような工夫をしてみたいと思い立ち、京都府のご助力・ご支援を得ながら取り組んだものである。それはあたかも、エジソンの奇想天外さに符合するものがあるかもしれない。リアルに祇園の宴会を楽しんだ経験のある方々からは、リモートなどは物足りないという声も聞かれた。それは、相撲や野球の試合を見るのは生に限ると言うに似ている。5Gの時代にあっては、今回の高価格帯のリモート宴会も一つのビジネスモデルとして十分成立するものとみている。そのような斬新な対応があれば、祇園のリアル宴会が忘れ去られて京都の伝統がまた一つ消えるのを防げよう。